

答えは過去にあるのか？

2023 年度第 1 回岡山大学文学部講演会

Judeo-Christian Renewal in the 21st Century (21 世紀におけるユダヤ-キリスト教的刷新運動)

Speaker: Dr. Curtis Hutt

(Professor of Religious Studies at the University of Nebraska at Omaha)

日時: 2023 年 6 月 20 日(火)午後 1 時から 3 時

場所: 文法経 1 号館 2 階文学部会議室

使用言語: 英語(配布資料あり)・参加無料・申込不要

政治的、文化的、あるいは宗教的「刷新」運動とは、現在についての答えを過去に求める人々の運動であると定義されうる。彼らは過去の「刷新」、「再生」、「復興」を試みる。本講演では「ユダヤ-キリスト教」と呼ばれる現代的現象を一例として、今日のキリスト教徒の一部がいかんにしてイエスの元来の宗教—すなわちユダヤ教—へと回帰しようとしているかについて報告する。



【講演者略歴】

米国ネブラスカ・オマハ大学宗教学教授。

ゴールドスタイン人権研究所名誉エグゼクティブ・ディレクター兼任。

歴史家/哲学者として比較宗教倫理を専門とし、これまで 40 年にわたり、エルサレムにてアブラハムの宗教伝統(ユダヤ教、キリスト教、イスラーム)における宗教的刷新運動について研究を続けている。*John Dewey and the Ethics of Historical Belief: Religion and the Representation of the Past*, State University of New York Press, 2013 他、著書多数。

問い合わせ: 文学部/ヘルスシステム統合科学学域 袴田玲

rhkmd[@]okayama-u.ac.jp